

2020年9月28日
株式会社ハーバー研究所

報道関係 各位

～乾燥に関する調査～

『乾燥のお悩みは目元・口元に集中！
保湿ケアについて困っている人多数』

株式会社ハーバー研究所は 30代～60代の男性・女性を対象に、「乾燥に関する調査」をインターネット調査により実施いたしました。

【調査概要】 「乾燥に関する調査」

- | | |
|---------------------------|---------------------------------|
| ■調査期間：2020年7月10日～16日 | ■調査対象者：30代～60代男女 計1,924名(有効回答数) |
| ■調査地域：全国 | ■調査方法：インターネット調査 |
| ■調査対象：ハーバーのECサイト会員を母集団とする | |

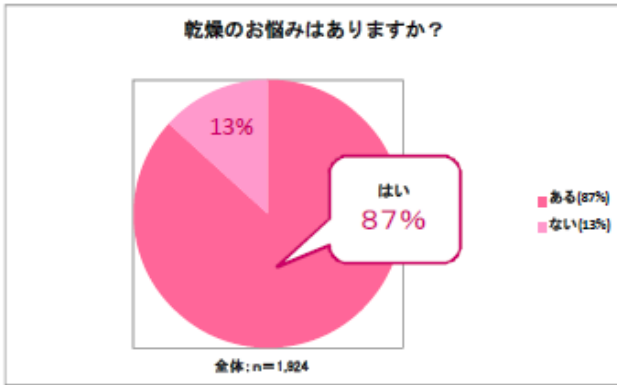
“乾燥”のお悩みがあると回答した方が87%。最も乾燥する部分を聞いたところ、「目元」65.7%、「口元」56.3%、「頬」45.2%と回答。その3か所の乾燥に多くの方が悩んでいる、という結果が出ました。また、保湿ケアについて1位「効果が出ているかわからない」、2位「良い対策方法がわからない」と困っている人が多数。そして、保湿ケアで参考になったあるいは「効果があったケアがある」と回答した方が参考にした1位は「インターネット」でした。

【調査結果】

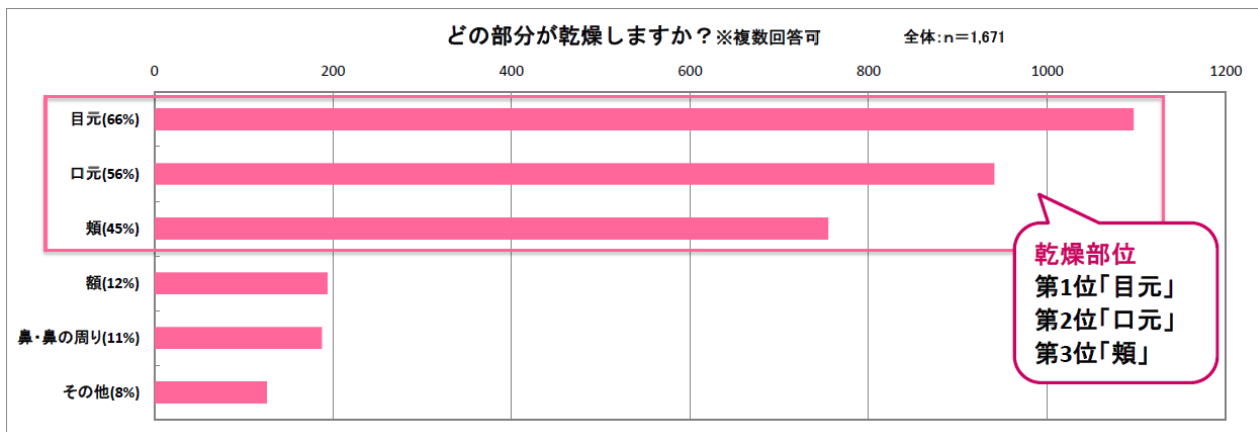
- ① **乾燥のお悩みがある方が大多数！その部位は「目元」が1位**
 - 「乾燥のお悩みがある」と回答したのは87%。
乾燥する部分1位「目元」、2位「口元」、3位「頬」と3か所に集中。
- ② **乾燥する時期にお手入れ方法を変えている方は76%**
 - 乾燥する時期にお手入れ方法を変えていると回答した方は、76%。そのケア方法を聞いたところ、1位が「化粧水の種類を変える」、2位「化粧水の量を増やす」、3位「美容液をプラスする」と回答。
- ③ **保湿ケアで困っていることNo.1は「効果が出ているかわからない」**
 - 保湿ケアで困っていることを聞いたところ、1位「効果が出ているかわからない」、2位「良い対策方法がわからない」、3位「面倒で続かない」と回答。
- ④ **保湿ケアで参考にしたものは？**
 - 「保湿ケアで参考になった」または「効果があったケアがある」と回答した方に何を参考にしたか聞いたところ1位「インターネット」、2位「美容誌ほか雑誌」、3位「化粧品メーカー店頭」に。

① 乾燥の悩みは？

➤ 乾燥の悩みがある方は 87% ! 目元、口元、頬に集中

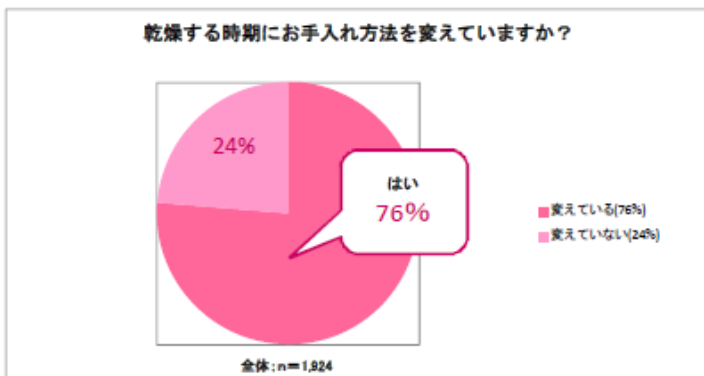


「乾燥の悩みがある」と回答した方は 87%。悩みがあると回答した方に、どの部分が乾燥するか聞いたところ、1 位「目元」66%、2 位「口元」56%、3 位「頬」45%の結果。4 位の「額」は 12%だったため、3 位と 4 位の差は大きく、乾燥の悩みは、目元、口元、頬の 3 か所に集中していると言えます。

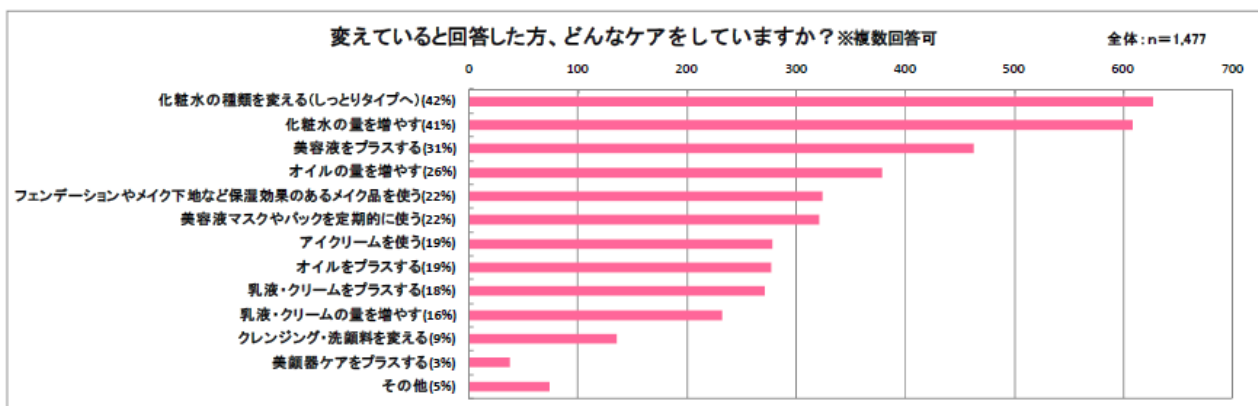


② 乾燥する時期にお手入れを変えている? どんなケア方法?

➤ お手入れを変えている方は 76%



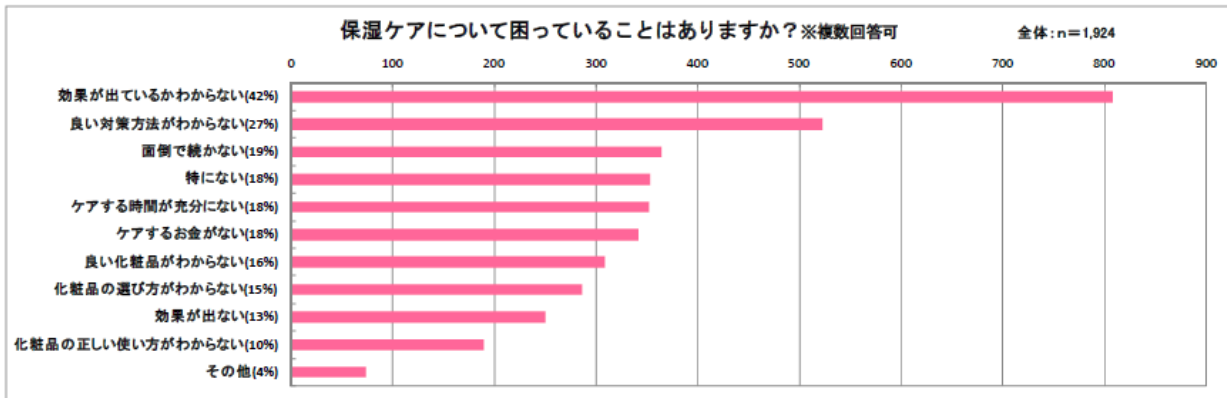
乾燥する時期に 76%の方がお手入れ方法を変えていると回答。さらに、どんなケア方法を聞いたところ、1 位「化粧水の種類を変える(しっとりタイプへ)」42%、2 位「化粧水の量を増やす」41%、3 位「美容液をプラスする」31%となりました。



③ 保湿ケアで困っていることは？

- 「効果が出ているかわからない」が42%！
「良い対策方法がわからない」「面倒で続かない」が続く

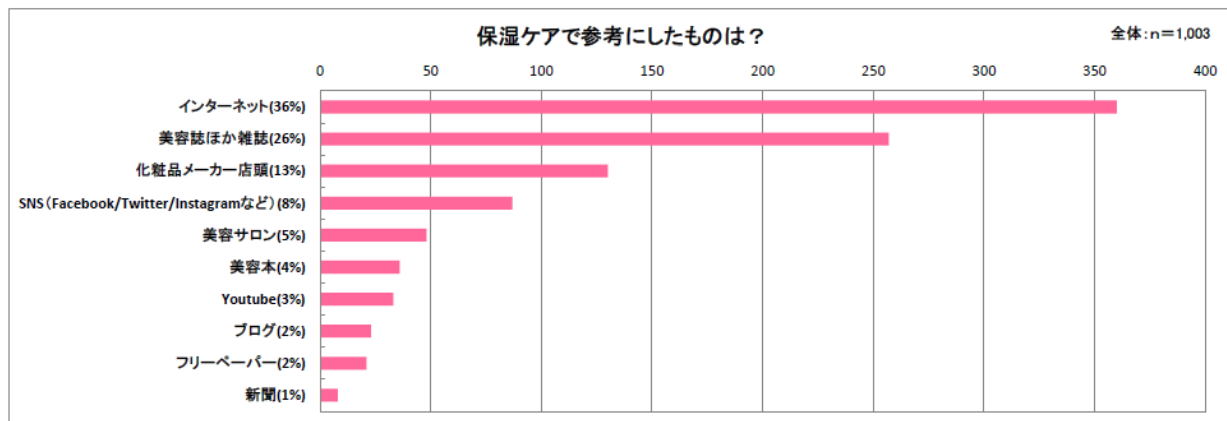
保湿ケアで困っていることを聞いたところ、1位「効果が出ているかわからない」42%、2位「良い対策方法がわからない」27%、3位「面倒で続かない」19%でした。



④ 保湿ケアで参考にしたものは？

- 保湿ケアで参考になった、効果があったケアがあると回答した方は52%
参考にしたもの1位「インターネット」36%、2位「美容誌ほか雑誌」26%、3位「化粧品メーカー店頭」13%

保湿ケアで参考になった、効果があったケアがあると回答した方は、52%。効果の有無を実感している方は全体の半分という結果が出ました。参考になった、効果があったケアがあると回答した方に、何を参考にしたか聞いたところ、1位「インターネット」、2位「美容誌ほか雑誌」でしたが、3位には「店頭」、4位「SNS」でした。コロナ禍で、外出自粛の影響もあり、オンラインでの美容情報収集や購入がますます増えそうです。



～目元と口元が乾燥するのはなぜ？その対策は？～

目元と口元の乾燥の原因は？

目元は皮膚が非常に薄い部位で、バリア機能が低く水分量が少なくなる傾向があります。室内外の環境や加齢、生活習慣などの影響を受けることで、乾燥やくすみ、小じわなどが目立ちやすくなります。口元は摩擦が起こりやすい部位で、食事の際に口周りを拭いたり、マスクをつけ外したり、無意識に手で触ったりなど皮膚に摩擦が起きることによって、角層が剥がれやすくなりバリア機能が低下していきます。それにより皮膚の水分が失われ、乾燥を引き起こすことにつながります。また目元や口元は、額などに比べて皮脂量が少ないとされており、これも乾燥原因の一つと考えられます。

目元と口元の乾燥対策は？

特に落としにくいアイメイクや口紅は、ゴシゴシとこすりがちですが、力を入れずたっぷりのクレンジング剤でやさしく洗いましょう。目元と口元のスキンケアは、凹凸があり塗り残しが起こりやすいため、すみずみまで丁寧に保湿することが大切。集中的にケアしたい場合は美容オイルや保湿力のある目元口元用のアイテムを加えたり、日中の乾燥が気になる場合には、こまめに保湿できるようなアイテムを持ち歩いたりするのもおすすめです。



株式会社ハーバー研究所
研究開発部 化粧品開発室
マネージャー 国府田 淳

□ お客様からのお問い合わせ先

ハーバー研究所 フリーダイヤル 0120-16-8080